

## 商品名 ホストイン静注750mg 医薬品基本情報

薬効	1132 ヒダントイン系製剤	一般名	ホスフェニトインナトリウム水和物注射液
英名	Fostoin	剤型	注射液
薬価	6419.00	規格	750mg 10mL 1瓶
メーカー	ノーベルファーマ	毒劇区分	(劇)

### ホストイン静注750mgの効能・効果

てんかん重積状態、(頭部外傷時、脳外科手術時、意識障害時)のてんかん発作の発現抑制、フェニトインを経口投与しているてんかんの代替療法

### ホストイン静注750mgの使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、高度刺激伝導障害、洞性徐脈、イサブコナゾニウム硫酸塩投与中、ミフェプリストン・ミソプロストール投与中、レナカパビルナトリウム投与中、リルピピリン投与中、ソホスズビル投与中、タダラフィル投与中<肺高血圧症を適応とする場合>、マシテンタン投与中、グラゾプレビル投与中、エルバスビル投与中、チカグレロル投与中、EVG・COBI・FTC・TAF投与中、アルテメテル・ルメファントリン投与中、ダルナビル・コビシスタット投与中、ソホスズビル・ベルパタスビル投与中、ドルテグラビル・リルピピリン投与中、リルピピリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタピン投与中、レジパスビル・ソホスズビル投与中、ピクテグラビル・エムトリシタピン・テノホビル アラフェナミド投与中、ドラビリン投与中、DRV・COBI・FTC・TAF投与中、ルラシドン投与中、ニルマトレルビル・リトナビル投与中、カボテグラビル投与中

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

2. 肝障害、心疾患、腎障害

記載場所 用法・用量

注意レベル 注意

3. 低血圧、心疾患、低アルブミン血症、血液障害、甲状腺機能低下症、糖尿病、2型糖尿病、腎機能障害、肝機能障害、経腸栄養剤投与中

記載場所 使用上の注意

注意レベル 注意

### ホストイン静注750mgの副作用等

1. 心停止、一過性血圧低下、呼吸抑制、循環障害、呼吸障害

記載場所 用法・用量

頻度 頻度不明

2. 神経症状

記載場所 用法・用量

頻度 頻度不明

3. 中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis

、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、発熱、紅斑、水疱、びらん、そう痒感、咽頭痛、眼充血、口内炎、過敏症症候群、発疹、リンパ節腫脹、肝機能障害、臓器障害、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現、遅発性の重篤な過敏症状、ヒトヘルペスウイルス6再活性化、HHV-6再活性化、ウイルス再活性化、SLE様症状、関節痛、肺炎、白血球減少、血小板減少、抗核抗体陽性、再生不良性貧血、汎血球減少、無顆粒球症、単球性白血病、溶血性貧血、赤芽球癆、劇症肝炎、著しいAST上昇、著しいALT上昇、著しいγ-GTP上昇、黄疸、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常、間質性肺炎、肺臓炎、心停止、心室細動、呼吸停止、強直発作、悪性リンパ腫、小脳萎縮、横紋筋融解症、筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン上昇、急性腎障害、間質性腎炎、悪性症候群、意識障害、筋強剛、不随意運動、発汗、頻脈、血清CK上昇、ミオグロビン尿、腎機能低下

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

4. 眼振、めまい、ふらつき、傾眠、失調性歩行、血圧低下、肝機能異常、皮膚そう痒症、尿蛋白陽性、発熱

記載場所 その他の副作用

5. 過敏症、蕁麻疹、中毒性皮疹、敗血症、貧血、白血球減少症、尿崩症、低カルシウム血症、アシドーシス、脳症、せん妄、聴覚過敏、心不全、ショック、心房細動、房室ブロック、播種性血管内凝固、心筋梗塞、血栓症、呼吸不全、無呼吸、肺炎、慢性閉塞性肺疾患、嚥下障害、AST上昇、γ-GTP上昇、胆汁うっ滞、紅斑性皮疹、紅斑、血管浮腫、CK上昇、乏尿、血尿、多臓器不全、溢血

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

6. アレルギー反応、白血球増加症、血糖値上昇、頭痛、片頭痛、昏睡、落ち着きのなさ、気分不良、浮遊感、倦怠感、睡眠障害、意識レベル低下、振戦、錯乱状態、失神、協調運動異常、反射亢進、頭蓋内圧上昇、動作緩慢、歩行障害、構語障害、反射減弱、多幸感、感覚鈍麻、神経過敏、うつ病、感情不安定、人格障害、運動過多、ニューロパシー、ミオクローヌス、錯感覚、不安、嗅覚錯誤、錐体外路障害、伸展性足底反応、複視、弱視、耳鳴、難聴、心拍数増加、血圧上昇、頻脈、動悸、徐脈、チアノーゼ、不整脈、血管炎、呼吸数増加、呼吸数減少、過換気、咳嗽、しゃっくり、悪心、嘔吐、下痢、腹痛、便秘、味覚異常、ALT上昇、皮膚水疱、発疹、斑状丘疹状皮疹、皮膚変色、斑状出血、多汗症、口唇炎、筋痛、関節痛、背部痛、筋力低下、筋痙攣、疼痛、浮腫、無力症、胸痛、口渇、注射部位腫脹、注射部位紅斑、注射部位疼痛、注射部位硬結、注射部位内出血、擦過部位腫脹

記載場所 その他の副作用

頻度 5%未満

7. 小脳萎縮、小脳症状、眼振、構音障害、運動失調

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

8. 意識障害、血圧低下、心抑制、呼吸障害、心停止、呼吸停止、高血糖、口唇裂、口蓋裂、心奇形、腫瘍、神経芽細胞腫、出血傾向、脳奇形、心血管系奇形、分娩遅延、母動物致死量低下、新生仔回避行動増加傾向、新生仔行動発達抑制、新生仔自発運動増加、新生仔自発運動減少、新生仔異常回転運動、新生仔迷路学習抑制、奇形を有する児、血中葉酸低下、呼吸抑制、そう痒症、眼振、傾眠、運動失調、悪心、嘔吐、耳鳴、嗜眠、頻脈、徐脈、心不全、低血圧、失神、低カルシウム血症、代謝性アシドーシス、死亡、構音障害、眼筋麻痺、振戦、過度の緊張亢進、言語障害、昏睡状態、血管系抑制、血清免疫グロブリン異常、IgA異常、IgG異常、交差過敏症、過敏症症候群、皮膚過敏症

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

9. 自殺念慮、自殺企図

記載場所 使用上の注意

頻度 5%未満

## ホストイン静注750mgの相互作用

1. 薬剤名等：タダラフィル

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

2. 薬剤名等：マシテンタン

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

3. 薬剤名等：エルバスビル

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

4. 薬剤名等：グラゾプレビル

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

5. 薬剤名等：チカグレロル

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

6. 薬剤名等：アルテメテル・ルメファントリン

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

7. 薬剤名等：ダルナビル・コビススタット

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

8. 薬剤名等：ドラビリン

発現事象 代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導

指示 禁止

9. 薬剤名等：ルラシドン

発現事象	代謝が促進され血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導	指示	禁止

10. 薬剤名等：リルピビリン

発現事象	代謝が促進され血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導	指示	禁止

11. 薬剤名等：イサブコナゾニウム硫酸塩

発現事象	代謝が促進され血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導	指示	禁止

12. 薬剤名等：ミフェプリストン・ミソプロストール

発現事象	ミフェプリストンの代謝が促進され血中濃度が低下し効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導	指示	禁止

13. 薬剤名等：ニルマトレルビル・リトナビル

発現事象	血中濃度が低下、効果が減弱し耐性が発現	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導作用	指示	禁止

14. 薬剤名等：リルピビリン・テノホビル アラフェナミド・エムトリシタビン

発現事象	リルピビリン及びテノホビル アラフェナミドの血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びP糖蛋白誘導	指示	禁止

15. 薬剤名等：ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド

発現事象	ビクテグラビル及びテノホビル アラフェナミドの血漿中濃度が低下、ビクテグラビル及びテノホビル アラフェナミドの効果が減弱し耐性が発現	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びP糖蛋白誘導	指示	禁止

16. 薬剤名等：ダルナビル・コビススタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミド

発現事象	ダルナビル・コビススタット及びテノホビル アラフェナミドの血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びP糖蛋白誘導	指示	禁止

17. 薬剤名等：EVG・COBI・FTC・TAF

発現事象	エルビテグラビル・コビススタット・テノホビルアラフェナミドの血中濃度低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びP糖蛋白誘導	指示	禁止

18. 薬剤名等：ソホスブビル・ベルパタスビル

発現事象 血漿中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びP糖蛋白誘導

指示 禁止

19. 薬剤名等：ソホスブビル

発現事象 血漿中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインのP糖蛋白誘導

指示 禁止

20. 薬剤名等：レジパスビル・ソホスブビル

発現事象 血漿中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインのP糖蛋白誘導

指示 禁止

21. 薬剤名等：ドルテグラビル・リルピビリン

発現事象 血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導作用及びUGT1A1誘導作用

指示 禁止

22. 薬剤名等：カボテグラビル

発現事象 血漿中濃度が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 フェニトインのUGT1A1誘導作用

指示 禁止

23. 薬剤名等：レナカパビルナトリウム

発現事象 血漿中濃度が低下、効果が減弱しレナカパビルに対する耐性が発現

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの強いCYP3A、P-gp及びUGT1A1誘導作用

指示 禁止

24. 薬剤名等：セイヨウオトギリソウ含有食品

発現事象 フェニトインの代謝が促進され血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 セイヨウオトギリソウの肝薬物代謝酵素誘導

指示 禁止

25. 薬剤名等：ロルラチニブ

発現事象 ALT及びASTが上昇

投与条件 -

理由・原因 -

指示 原則禁止

26. 薬剤名等：イリノテカン

発現事象 活性代謝物の血中濃度が低下し作用が減弱

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

指示 希望禁止

27. 薬剤名等 : ゾニサミド

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**投与条件** -

**理由・原因** これらの薬剤が肝代謝を抑制

**指示** 注意

28. 薬剤名等 : トピラマート

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**投与条件** -

**理由・原因** これらの薬剤が肝代謝を抑制

**指示** 注意

29. 薬剤名等 : ボリコナゾール

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**投与条件** -

**理由・原因** これらの薬剤が肝代謝を抑制

**指示** 注意

30. 薬剤名等 : スチリペントール

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**投与条件** -

**理由・原因** これらの薬剤が肝代謝を抑制

**指示** 注意

31. 薬剤名等 : ゾニサミド

**発現事象** 作用が減弱、血中濃度が低下

**投与条件** -

**理由・原因** フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

**指示** 注意

32. 薬剤名等 : トピラマート

**発現事象** 作用が減弱、血中濃度が低下

**投与条件** -

**理由・原因** フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

**指示** 注意

33. 薬剤名等 : ボリコナゾール

**発現事象** 作用が減弱、血中濃度が低下

**投与条件** -

**理由・原因** フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

**指示** 注意

34. 薬剤名等 : スチリペントール

**発現事象** 作用が減弱、血中濃度が低下

**投与条件** -

**理由・原因** フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

**指示** 注意

35. 薬剤名等 : クロバザム

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**投与条件** -

**理由・原因** -

**指示** 注意

36. 薬剤名等 : タクロリムス

<b>発現事象</b>	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	-	<b>指示</b>	注意

37. 薬剤名等：クロバザム

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

38. 薬剤名等：タクロリムス

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

39. 薬剤名等：ルフィナミド

<b>発現事象</b>	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	-	<b>指示</b>	注意

40. 薬剤名等：ルフィナミド

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	-	<b>指示</b>	注意

41. 薬剤名等：カルバマゼピン

<b>発現事象</b>	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	カルバマゼピンが肝代謝を抑制	<b>指示</b>	注意

42. 薬剤名等：カルバマゼピン

<b>発現事象</b>	フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	カルバマゼピンの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

43. 薬剤名等：カルバマゼピン

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

44. 薬剤名等：バルプロ酸

<b>発現事象</b>	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	バルプロ酸が肝代謝を抑制	<b>指示</b>	注意

45. 薬剤名等：バルプロ酸

発現事象	フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん	投与条件	-
理由・原因	バルプロ酸による蛋白結合からの置換により、非結合型フェニトイン濃度が上昇し、肝代謝が促進	指示	注意

46. 薬剤名等 : バルプロ酸

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	指示	注意

47. 薬剤名等 : バルプロ酸

発現事象	高アンモニア血症の発現リスクが高まる	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

48. 薬剤名等 : ラモトリギン

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインがこれらの薬剤のグルクロン酸抱合を促進	指示	注意

49. 薬剤名等 : デフェラシロクス

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインがこれらの薬剤のグルクロン酸抱合を促進	指示	注意

50. 薬剤名等 : カナグリフロジン

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインがこれらの薬剤のグルクロン酸抱合を促進	指示	注意

51. 薬剤名等 : ラルテグラビル

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインがこれらの薬剤のグルクロン酸抱合を促進	指示	注意

52. 薬剤名等 : ポサコナゾール

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインのUGT1A4及び／又はP糖蛋白誘導	指示	注意

53. 薬剤名等 : クマリン系抗凝血剤

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	クマリン系抗凝血剤が肝代謝を抑制	指示	注意

54. 薬剤名等 : クマリン系抗凝血剤

発現事象	作用が増強	投与条件	-
理由・原因	フェニトインによる蛋白結合からの置換により、クマリン系抗凝血剤の血中濃度が上昇	指示	注意

55. 薬剤名等：クマリン系抗凝血剤

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	指示	注意

56. 薬剤名等：アミオダロン

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

57. 薬剤名等：アロプリノール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

58. 薬剤名等：イソニアジド

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

59. 薬剤名等：エトスクシミド

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

60. 薬剤名等：オメプラゾール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

61. 薬剤名等：クロラムフェニコール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

62. 薬剤名等：ジスルフィラム

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

63. 薬剤名等：シメチジン

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

64. 薬剤名等：ジルチアゼム

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

65. 薬剤名等：スルチアム

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

66. 薬剤名等：スルファメトキサゾール・トリメトプリム

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

67. 薬剤名等：チクロピジン

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

68. 薬剤名等：パラアミノサリチル酸

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

69. 薬剤名等：フルコナゾール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

70. 薬剤名等：フルボキサミン

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

71. 薬剤名等：ホスフルコナゾール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

72. 薬剤名等：ミコナゾール

発現事象	フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制	指示	注意

73. 薬剤名等：メチルフェニデート

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制

**投与条件** -

**指示** 注意

74. 薬剤名等：エソメプラゾール

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制

**投与条件** -

**指示** 注意

75. 薬剤名等：セリチニブ

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** これらの薬剤又は代謝物が肝代謝を抑制

**投与条件** -

**指示** 注意

76. 薬剤名等：フルオロウラシル系薬剤

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

77. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

78. 薬剤名等：四環系抗うつ剤

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

79. 薬剤名等：トラゾドン

**発現事象** フェニトインの血中濃度が上昇、フェニトインの中毒症状

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

80. 薬剤名等：テオフィリン

**発現事象** フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

81. 薬剤名等：アミノフィリン

**発現事象** フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

82. 薬剤名等：テオフィリン

発現事象 作用が減弱、血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

指示 注意

83. 薬剤名等：アミノフィリン

発現事象 作用が減弱、血中濃度が低下

投与条件 -

理由・原因 フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導

指示 注意

84. 薬剤名等：リファンピシン

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤の肝薬物代謝酵素誘導

指示 注意

85. 薬剤名等：アパルタミド

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤の肝薬物代謝酵素誘導

指示 注意

86. 薬剤名等：レテルモビル

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤の肝薬物代謝酵素誘導

指示 注意

87. 薬剤名等：ジアゾキシド

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

88. 薬剤名等：シスプラチン

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

89. 薬剤名等：ピンカアルカロイド

発現事象 フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

90. 薬剤名等：シプロフロキサシン

<b>発現事象</b>	フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	-	<b>指示</b>	注意

91. 薬剤名等：ピガバトリン

<b>発現事象</b>	フェニトインの作用が減弱、フェニトインの血中濃度が低下、てんかん発作、けいれん	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	-	<b>指示</b>	注意

92. 薬剤名等：CYP3A4の基質となる薬剤

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

93. 薬剤名等：パロキセチン

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

94. 薬剤名等：フレカイニド

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

95. 薬剤名等：メキシレチン

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	<b>指示</b>	注意

96. 薬剤名等：CYP3A及びP糖蛋白の基質となる薬剤

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素及びP糖蛋白誘導	<b>指示</b>	注意

97. 薬剤名等：P糖蛋白の基質となる薬剤

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインのP糖蛋白誘導	<b>指示</b>	注意

98. 薬剤名等：シクロスポリン

<b>発現事象</b>	作用が減弱、血中濃度が低下	<b>投与条件</b>	-
<b>理由・原因</b>	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導、フェニトインが吸収を阻害	<b>指示</b>	注意

99. 薬剤名等：甲状腺ホルモン剤

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

100. 薬剤名等：カスポファンギン

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインがカスポファンギンの取り込み輸送過程に影響し、カスポファンギンのクリアランス誘導が起こる	指示	注意

101. 薬剤名等：ドルテグラビル

発現事象	ドルテグラビルの血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びUGT1A1誘導作用	指示	注意

102. 薬剤名等：ドルテグラビル・ラミブジン

発現事象	ドルテグラビルの血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びUGT1A1誘導作用	指示	注意

103. 薬剤名等：ドルテグラビル・アバカビル・ラミブジン

発現事象	ドルテグラビルの血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）及びUGT1A1誘導作用	指示	注意

104. 薬剤名等：ドキシサイクリン

発現事象	血中濃度半減期が短縮	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導	指示	注意

105. 薬剤名等：アルベンダゾール

発現事象	活性代謝物の血中濃度が低下し効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

106. 薬剤名等：非脱分極性筋弛緩剤

発現事象	作用が減弱	投与条件	フェニトインを長期前投与
理由・原因	-	指示	注意

107. 薬剤名等：血糖降下剤

発現事象	作用が減弱され高血糖	投与条件	-
理由・原因	フェニトインのインスリン分泌抑制作用	指示	注意

108. 薬剤名等：アセタゾラミド

発現事象	クル病、骨軟化症	投与条件	-
理由・原因	フェニトインによるビタミンD不活性化促進、アセタゾラミドによる代謝性アシドーシス、腎尿細管障害	指示	注意

109. 薬剤名等：アセトアミノフェン

発現事象	肝障害	投与条件	フェニトインの長期連用
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素誘導により、アセトアミノフェンから肝毒性を持つN-アセチル-p-ベンゾキノニンイミンへの代謝が促進	指示	注意

110. 薬剤名等：ロルラチニブ

発現事象	作用が減弱、血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	フェニトインの肝薬物代謝酵素（CYP3A）誘導	指示	注意

111. 薬剤名等：経腸栄養剤投与中

発現事象	血中フェニトイン濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	血中フェニトイン濃度が低下、フェニトイン製剤	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』